

中部森林管理局が求める「新技術・新工法」等に関するテーマ

テーマ		提案を求める内容
NO	区分	
ICTなど新技術		
1	出来形管理	のり切工など山腹工の出来形管理に多大な労力と時間を費やしているため、ICTを活用した省力化の技術について
2	機器の選定等	測量・設計等の調査業務におけるUAVの使用実績、UAVと他のレーザー測量（航空レーザー測量、地上レーザー等）の特徴、それぞれのメリットやデメリット、適した使い分け等について
新工法		
3	木材利用	木材利用をさらに推進するため、森林土木工事における木材の新たな工法等について
4	治山ダム等	治山ダム及び土留工の施工に当たり、省力化と施工性の向上に資する工法等について
5	路側擁壁	技能労働者（ブロック工）の不足や急峻な地形の場合における擁壁背面の床掘施工幅により工種の選定に苦慮しているため、施工の省力化や擁壁背面の床掘量の少ない路側擁壁の工種・工法について
6	遠隔地における施工	遠隔地の場合、コンクリートの品質確保が重要な課題となることから路面工及び路側擁壁工等におけるコンクリートの代替となる工種・工法について
工事中資材		
7	省力化・軽量化	建設産業の担い手不足や高齢化が進む中、急傾斜地や狭隘な施工地での施工の省力化や労力の負担軽減に資する工事中資材について
8	環境配慮	生物多様性や環境に配慮した工法や工事中資材について（例：濁水処理、生分解性アンカーピン等）
9	獣害対策	緑化工施工地での獣害対策において、施工効果や維持管理上の面から効率的・効果的な資材等について
10	気象害等対策	緑化工施工地において、乾燥や土壌条件（pH等）の影響を受けにくい工法・資材について
11	施工の省力化（資材）	路面排水構造物の維持管理・修繕等の効率化が課題となっている中、軽量、高耐久及びメンテナンスの省力化が可能となる資材について